

# TALK & TALK

## 市民談話室

# TALK & TALK

## 市民談話室

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを、500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただくこともあります。あて先は広報広聴係（〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所企画調整課）です。



長沢一利 (白井)

### 白井バイパスの 開通に思う

去る七月五日、白井バイパスが一般国道460号として一部開通いたしました。長い長い十五年の歳月がかかりました。関係官庁はじめ、地権者の協力と、バイパス委員の皆様のご協力の賜物と深く感謝いたしております。あるときは県議会へ、またあるときは県庁へと、国会議員はもとより国会までも陳情に出掛けられました。今回の開通に際しては、胸を打つものを感じられることと存じます。

雪の白井町は大変でした。大型車同士の擦れ違いがでず、半日間は交通止めで、自分の家がすぐそこなのにどうすることもできませんでした。また、道路が狭いのと交通量が多いので、軒先や看板など、随分損傷がありました。それも夜間の当て逃げがほとんどでした。

その後消雪パイプができ、部分的に手直しもありましたが、今回の開通を喜んでばかりもいません。新しい白井橋と取り付け道路が残っております。混迷する政局の中です。さらなる陳情が必要かと思えます。十年、十五年も待つことはもうありません。われわれ老いたる者はバ



青木きよ子 (大通1丁目)

### 社会を明るくする 運動に参加して

七月は社会を明るくする運動の強調月間でした。「社会を明るくする運動」の白いたすきを掛けて、市日にリーフレットやティッシュペーパー、ゴム風船を配布して広報宣伝したり、また、第二土曜日に更生保護婦人会で、国道沿線にあるゲームセンターのパトロールを実施しました。日ごろ縁のない、今流行のゲームセンターに初めて入ってみた私は、種々雑多のゲーム機の金属音、メロデーイ音が入り交じり、ガアガアとにぎやかな別世界に、一瞬圧倒されました。

入り口には「十六歳未満は六時まで、十八歳未満は十時」と、制限の張り紙がありますが、ゲームに興じているのは男性が多く、黙々と一点に集中して大量のメダルの行方を追う目付きは、ストレスの発散になるのでしょうか。はたまた人生のかけ、ばくち心なんでしょうか。夢中になつたら、お小遣いも大変な出費だらうにと、心配になります。

また、エイズ予防対策なのでしようか。コンドームの自動販売機までデント、たばこやジュースなどの自動販売機と並んで置いてあります。



祝開通 一般国道460号線 白井バイパス 市道小東子白根線

イパス全面開通まで生きられるでしょうか。一日も早い全面開通を、切にお願い申し上げます。



小柳ノイ (中大郷)

### 人生の生きる 喜びを感じる

私はこの年になってから、人生の喜びを思うようになりました。ありがたき幸福だと感謝しております。今年八十二歳になりました。苦勞もありました。厳しい海山川谷を越えてまいりました。大変な苦勞でここまで歩んでこれたと感じます。今は子供も育ち、孫も育て上げ、「ああ、やれやれ、自分の幸福がき

たのか」と思っているうちに自分の体が効かなくなる、仕事もできなくなるばかりで用事もなくなりまして。そうすると家族の者には用事もありません。そうすると年寄りには楽しみがないから老人ホームでも行きたい老人ができます。白根では老人たちが、だんだんたくさんになるばかりです。

今のお母さん方は人生の生きる喜びを知らないから、もう少し年寄りたちをいたわってもらいたいものです。自分もいつかは老人になる時代がきますから。私は今のところ健康ですから、友達と楽しく、生きる喜びを忘れないようにしております。若さと行動力のある市長さんには、白根市の発展のために頑張っていただきたいと思えます。白根市がより良くなるように、明るく、楽しく暮らせるまらづくりをしてください。



近藤レイ (菱湯)

### ゲートボールは 幸福の域

「フレイボール、一番」と一斉に六コートの試合が始まりました。去る六月五日、第九回新潟県ゲートボール選手権三市中東蒲原大会が、カルチャーセンターで行われました。雨でコートは大荒れですが、雨にも負けず、選手たちの奮闘で審判員の雨具にも泥水が飛び散るほどです。腰の曲がったおばあさんも、足の悪いおじいさんも懸命です。皆さん名選手だけあって、反則はめったにありません。

「今日は運が八分だね」とつぶやくお父さんいます。タッチが外れ、「ウワー」と声が上がります。緊張の中にも和やかな雰囲気があります。とにかく試合は終わり、白根市より二チーム選出とか。今、全国的に奨励されているゲートボールは、だれにでもできる楽しいスポーツです。いろいろな趣味もたくさんありますが、老人の健康と親睦をモットーとするスポーツに、第二の青春を楽しみませんか。また試合や練習のときに、お友達を誘って見に来て下さい。ぜひ、一緒にゲートボールを楽しみましょう。

### 市民文芸

#### 俳句

ご婚礼近づく茶摘真盛り 猪股 南魚  
初もぎの露に光りし胡瓜買ふ 山口 初野  
それぞれのあら見こら向き袋掛け 五十嵐寛吾  
明易しボンボン船の音のして 豊木サダ子  
紐かとも思ひし蛇に仰天す 小林 光子  
新築の槌音高き柿若葉 小林 すみ  
豆の花人影去りて暮れにけり 堀内ナナ子  
短夜や燈台の灯の点るまま 細貝 漢子  
杉の木の天辺摘め藤の花 木村 トリ  
(以上大風会)  
厨より粽の匂ふ客となり 山田 栄一  
家中が笹の香となる粽茹 小野 義之  
梅雨ごもり肩に二枚の貼葉 真鳥つぎえ  
鹿威し朝の青葉の風豊か 間島喜代子  
梅雨晴や嫁と並びて検診車 小林 なお  
校庭は雨の紫陽花授業中 小林富沙子  
萍や人の貌したドイツ鯉 名古屋蒼穹  
七夕や孫の願ひも地球規模 塚本 静子  
かんぞうの花にはじまる佐渡の旅 間島 秀穂  
(以上かまつか新飯田俳句会)  
姉しきは葉がくれ梅の一つ有 玉木 長吉

#### 短歌

婿が居ぬ嫁がおらぬと語りかく 小出熊四郎  
男女ばかりの平成の世に 小出熊四郎  
皇太子心に秘めし恋の華 小出よしの  
いま結ばれし事の麗し  
立夏の花の輪のぼり詰め 小出よしの  
昼なほ暗き庭を彩る 中村 京  
夕立ちの晴れて賑やふ雀等は 長谷川久二  
寝ぐらに入りて静かな一夜

#### 川柳

ふんざりが付かない妻の独り言 山岡 フミ  
こつら向いてホイ妻の指さす方に向 今井 七郎  
ハンサムな婿を選ぶ妻の性 織田 福治  
常織の尺度がずれる風の向き 織田 セツ  
反乱の妻弁当に馬鹿と書き 後藤マサノ  
向き合えば唯それだけで良い夫婦 佐藤トミノ  
賞味期限ないから婿雲が好き 佐藤 ヨキ  
目を耳の代わりに聞かす愛の手話 高橋祐四雄  
耳よりな話に黒い影動く 竹石 甚五  
還暦のチャンスを生かすフルムーン 田中 成子  
イヤリング女の見栄がぶらさがる 田村 恒夫  
新生党二人羽織の幕を開け 中村 尚治  
手の平に余生の夢を溢れさせ 西条 ムラ  
シャッターを切りたくなるよな婿雲 早川 英男  
片方は妻の話へ向ける耳 吉川 彰  
ところどころに砂漠が見える日本地 米野 光雄